

事業番号	03325	事務事業名	受精卵供給事業	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	---------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 和牛の生産農家の高齢化等により、飼育農家数が減少傾向にある。また、子牛市場は、コロナ禍の影響を受け価格が一時急落したが、現在持ち直してきている。育種価の高い系統の良い牛の価格とそうでない物との差が大きくなっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 受精卵移植による枝肉重量や脂肪交雑の優れている系統の良い牛のET産子は、市場でも高価格で推移されており、受精卵移植研究会による事業推進が行われてきた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 高ゲノム育種価供卵牛から採取された受精卵を購入し、移植による産子を供卵牛にするまでには、相当の期間を要すると不満もあるが、達成できた場合の期待も大きい。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?) <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	農業の振興に繋がるものであり、結び付いている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せるとはできないか?) <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	畜産業の公益性を有するが、試験的な取り組みであることから町で行うことが望ましい。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?) <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	試験的な試みであるが、達成できると繁殖牛飼養農家への経済効果もあり、乳用牛の借り腹をすることから酪農家への経済支援にもなる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	受精卵の移植が成功し、雌牛が生まれる確率は1/4とされているが、実際のところは雌牛0もありうる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?) <input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	雌牛が生まれた場合は、その後の育成、供卵牛としての見極め等を行うところまでの間は、継続する必要がある。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?) <input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	購入受精卵を移植し終わるまでは、現状のまま進める。妊娠生子牛分娩後は、育成の委託先を決めることとなる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	目的達成するまでの最低限必要な予算となっている。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	受精卵移植研究会の協力を得ながら、最低限の人数で行っている。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?) <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	目的達成後は、鏡野町受精卵移植研究会において公正に運営していただくことから公益性は確保できる。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																					
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	酪農家への乳用牛への移植において、分娩後の扱いについて疑義が生じたことや移植対象牛とのタイミングが合わなかったことですべて完了できず、前年度から持ち越しとなった。計算上では、4から6頭の子牛の生産が出来そのうち半分の2から3頭は雌牛となる予定である。3年度末現在2頭出産し、内雌牛は1頭である。																					
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																						
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	<p>今後の改革改善案</p> <p>ET産子を優良受精卵の供給をする供卵牛への委託育成。</p>																					
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					